

請願・陳情等の受理状況について

平成29年10月11日

ア 地域産業を支える人材育成支援について

福知山商工会議所

会頭 谷村 紘一

綾部商工会議所

会頭 塩田 展康

一般社団法人 長田野工業センター

理事長 田 晴重

一般社団法人 綾部工業団地振興センター

理事長 諏訪 吉昭

請	願	書	0	件
要	請	書	1	件
	計		1	件

(報告)

地域産業を支える人材育成支援に係る要望について

福知山商工会議所ほか3団体から要望書が提出されましたので、下記のとおり報告します。

平成29年10月11日

教育長 橋本 幸三

記

- 1 提出日 平成29年9月28日
- 2 提出者 福知山商工会議所 会頭 谷村 紘一
綾部商工会議所 会頭 塩田 展康
一般社団法人 長田野工業センター 理事長 田 晴重
一般社団法人 綾部工業団地振興センター 理事長 諏訪 吉昭
- 3 要望内容
 - (1) 京都府立工業高等学校の充実に向けて
 - ・中学生や保護者にとって魅力ある専門学科の設置及び再編
 - ・新たな技術を学べる設備機器の導入
 - ・災害が多発する福知山・綾部地域のインフラを支える技術者の育成のための施設・設備の設置及び更新
 - ・新たな技術に対応できる教員等の確保
 - (2) 産業の活性化なくして地域の活性化なし
 - ・福知山市・綾部市の産業、生活インフラを支え、中小企業の人手不足解消、地元企業への就職による人口減少対策等、広く地域全体を支えるため工業科生徒の募集定員増の実現
 - (3) より強固な産学連携に向けて
 - ・福知山市の「知の拠点」整備構想への府の支援

京都府教育委員会
教育長 橋本 幸三 様



平成29年9月28日

福知山商工会議所
会頭 谷村 紘一



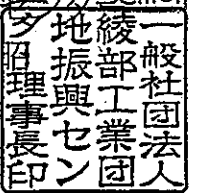
綾部商工会議所
会頭 塩田 展康



一般社団法人 長田野工業センタ
理事長 田 晴重



一般社団法人 綾部工業団地振興
理事長 諏訪 吉



地域産業を支える人材育成支援について (要望)

日頃より、私たちの諸活動に格段の御理解と御協力を賜り厚く感謝申し上げます。

さて、昨今の製造業における技術の変革は、第4次産業革命とも呼ばれる大きなものであり、今後期待されるところですが、人材不足が深刻であり、特に京都府北部地域では少子高齢化が急速に進み、今後、産業基盤を支える労働者人口の減少が危惧される状況があります。

このことは、近い将来、福知山・綾部地域から急速に活力と活気が失われ、他府県の状況を見ても、産業の空洞化、若年労働者人口の流出、少子化という負の連鎖が生じることが容易に想像されます。

我々は、産業の活性化なくして地域の活性化は無いと考えております。

したがって、今日まで、多くの卒業生が地元企業に就職し、繁栄を築いてこられた地元京都府立工業高等学校の平成30年度の学科改編と更なる人材供給に、大きく期待するところであります。

しかしながら、京都府立工業高等学校は平成2年の学校改編以降、25年以上を経過し、製造現場では使用しなくなった設備機器も多く、時代遅れの教育環境と言わざるを得ない状況もあります。

京都府とされましても、地域の産業支援、少子化対策の観点において、工業高校の学科改編にあたり設備機器の充実を図っていただきますよう、次のとおり要望いたします。何卒御理解と御配慮を賜りますようお願い申し上げます。

要望事項

1 京都府立工業高等学校の充実に向けて

- ① 第4次産業革命による急激な変化、時代の変化に後れを取らず、また、少子化が進むなか、中学生やその保護者にとって魅力ある専門学科の設置及び再編
- ② 特に、もののインターネットと言われるIoT、次代の期待を担うロボット技術、機械学習・ディープラーニングに代表される新技術で新たな段階に突入した人工知能(AI)などの新たな技術を学べる設備機器の導入
- ③ 災害が多発する福知山・綾部地域のインフラを支える電気・機械・土木技術者の継続的かつ計画的育成のための施設・設備の設置及び更新
- ④ 新たな技術に対応できる工業科教員等、人材の確保

2 産業の活性化なくして地域の活性化なし

府立工業高校は府立綾部高校機械科を歴史的背景に持っており、福知山市だけではなく、綾部市の企業への人材供給にも深い関係があります。福知山市・綾部市の産業、生活インフラを支え、中小企業の人手不足解消、地元企業への就職による人口減少対策等、広く地域全体を支えるため、工業科生徒の募集定員増の実現を要望します。

3 より強固な産学連携に向けて

国の「地（知）の拠点大学による地方創生推進事業」に沿って、福知山市が福知山公立大学と京都工芸繊維大学福知山キャンパスの将来像を検討する「地の拠点整備構想」において、福知山公立大学に工学系や保健福祉系の学部の創設が検討されており、地元の高校との連携による地元定着・少子化対策も含め、今後、産官学の強い連携が可能となるよう、また、公益財団法人京都産業21北部支援センター、北部産業創造センター（仮称）、一般社団法人綾部工業研修所と、地元教育機関の連携による人材育成も可能となるよう、企業と市、大学のみではなく、府からも御支援を戴きたい。